

ひめじ市議会ニュース

No. 974

'13. 8. 28

には大勢の人々が集まつてく
れました。

日本共産党後援会の行事

としては一風変わった催しで
すが、よちいに踊りに、力

一君の腹話術、鮎つかみと
り大会であと先達のすてき
な笑顔が見られ、幼い子どもにはスーパー ボールすべ

り大会であと先達のすてき
な笑顔が見られ、幼い子どもにはスーパー ボールすべ
り大会であと先達のすてき
な笑顔が見られ、幼い子どもにはスーパー ボールすべ

り大会であと先達のすてき
な笑顔が見られ、幼い子どもにはスーパー ボールすべ
り大会であと先達のすてき
な笑顔が見られ、幼い子どもにはスーパー ボールすべ

り大会であと先達のすてき
な笑顔が見られ、幼い子どもにはスーパー ボールすべ

小雨の中120人の参加で成功

イチロー選手の4000本安打達成、ボクシング
の金メダリスト・村田選手のプロデビューなど、話題の夕べ一週間でした。8月25日(土)日本共産党和歌山市南ブロック後援会が、紀三井寺団地自治会館・公園で第2回サマー・ピース・祭りを開催し、後援会長の山本さんがあなが報道を協力してくれました。

みじかに原発・核兵器のない社会などの思いから、若いお父さん、お母さんにも来てもらひ日本共産党をもっと知つてもうつたいて、昨年よりサマー・ピース・

祭りを始めたが、今年の天候は小雨で気温も下がら一変し、久しぶりの雨空となりました。あちこちで集中豪雨による被害が報じられていましたが、和歌山市も雨には弱く、少し外めに降れば浸水被害が広がります。適量の雨なら歓迎とは、人間のか心配でしたが、オープニングのよなじこ踊り「喜笑花」による演舞が始まり頃



こんにちは

日本共産党の

ふじい健太郎
です。
(その382)

生生活保護基準引き下げ
にかかる「不服審査請求」
が始まっています。市内では、あざみの会(電

話424の6300)も

田照り続きの空模様から一変し、久しぶりの雨空となりました。あちこちで集中豪雨による被害が報じられていましたが、和歌山市も雨には弱く、少し外めに降れば浸水被害が広がります。適量の雨なら歓迎とは、人間のか心配でしたが、オープニングのよなじこ踊り「喜笑花」による演舞が始まり頃

生活保護基準の引き下げにかかる「不服審査請求」
が始まっています。市内では、あざみの会(電

話424の6300)も

受付窓口となり、弁護士

を代理人として、すすめ

ています。市役所の生活

支援課または県立福祉保

健経営課に直接提出する

か郵便で送ります。

生活保護基準の引き下

げは、保護家庭だけの問

題ではなく、最低賃金や

非課税基準の引き下げに

つながる国民全体の問題

でもあり、景気にとって

もマイナスの作用となり

ます。みんなで考えてみ

たのですね。

さて地上では、虫たちの遊び場のが季節の夏休み中を和歌山で過

ごつござながけています。夏休み中を和歌山で過ごした孫たちも大阪へと引上げていきました。まあ、腰を落ち着けて仕事だ、と戦略を練り直してしまつといふです。

引上げていきました。まあ、腰を落ち着けて仕事だ、と戦略を練り直してしまつといふです。

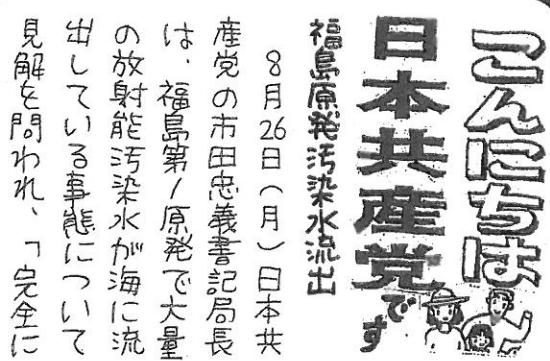


ふじい健太郎
前県議員

13. 8. 28

生活相談はお気軽に 080-1415-3951 ひめた高宏まで。 (2)

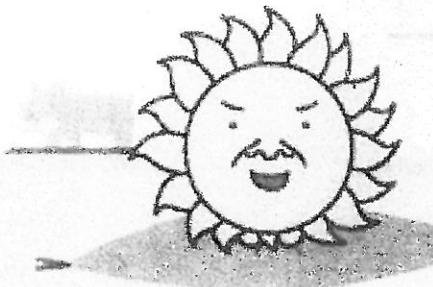
カクサン句 いまが収束しない放射能の危険性
原発の即時撤廃は当然です！



福島原発汚染水流出
日本共产党
2011年8月26日(月)日本共
産党の市田忠義書記局長
は、福島第一原発で大量
の放射能汚染水が海に流
出している事態について
見解を問われ、「完全に
放対策を抜本的に改める」
と指摘しました。

市田書記局長は、①事故
の「収束宣言」を撤回し、
先手総力を挙げる一の4
非常事態の認識のもと、事
件がいま必要な取り組み
方針を撤廃すること。
④原子力規制委員会が再
稼働審査を優先する姿勢
を改め、事故対策を最優
先し総力を挙げる一の4
点がいま必要な取り組み
方針を抜本的に改める」
だと提起しました。

清原花枝
放射NO



日本共产党カクサン部HPより オテントSUN



紀州よさこい「喜笑花」

斗して頂いたスタッフの方
さん、ごいたつました。
後日、何人かの参加者の方
から来年もぜひ開催して欲
しいとの声が聞かれ、やっ
たかいのある後援会行事だ
ったと感じました。(南ブ
ロック後援会 山本知道)

オテントSUN

と。②事故対策について
タンクによる管理計画も破
綻したのは明白だ。これまで
の世界の原発事故でもな
かたどりで、人類が初めて直面する非常事態だと
指摘しました。

市田書記局長は、①事故
の「収束宣言」を撤回し、
先手総力を挙げる一の4
点がいま必要な取り組み
方針を抜本的に改める」
だと提起しました。

東日本大震災のために一
斉地方選舉が延期された福
島県議選舉の応援に11年11
月4日から21日まで行きま
した。この期間中に宿泊し
た伊達市靈山町山戸田花木
「福島ふるさと体験スクー
ル」(エコあります)の酒
井ナリ子(夫毒の「やまじだ
連信」の母)が通いました。
なんと奥さんは、伊達市

8月13日付「ひめだい
ユース」20.9.7.2に掲載し
た「あ、たまごの里道はどう
こに!」の記事中、「塙屋
と鶴立の女性後援会」と書
きましたが、「新婦人内後
も併せておわざします。

おめでして止します。



日中友好協会
和歌山市支部の
中日のつどい
和歌浦公園
9月22日(日)18:30
会費 1000円(お弁当代)
歌ヒニ胡演奏
申込 446-3840(小畠)

緒に米国マサチローリツ
州リビニア市に行き、7日
間のホールステイをしたと
か。福島民報新聞社が募集
した「うつくしま復興大使

秋の体験スクールでは、
リビニア市長女表訪問、
原発事故についての支援の
お話を述べたとのことです。
なかなかやるなあ。

野菜収穫、稲刈り、あんぽ
柿づくり、野菜苗植え付け、
くみ木作り、竹細工を行
うそうです。